

しょうがくせい  
小学生からの  
しら がくしゅう  
調べ学習

# しらべるのって、どうやるの？

## とじょかんの本をつかって しらべものをしてみよう

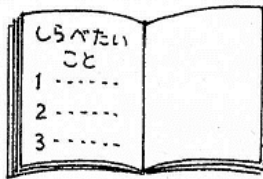
がっこうの しゅくだいで「しらべがくしゅう」をすることに  
なったら、とじょかんの <sup>ほん</sup>本をつかってみましょう。

とじょかんには、たくさんの本があります。とじょかんの本は、  
かりることができます。

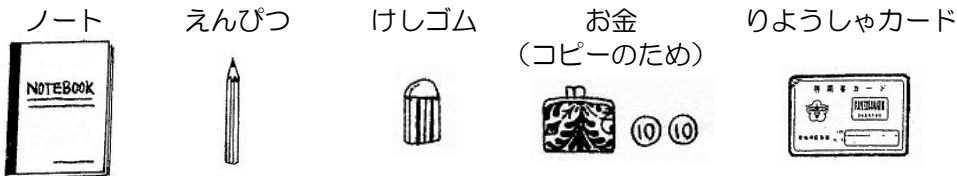
とじょかんの <sup>ひと</sup>人は、<sup>ほん</sup>本をさがす おてつだいをします。なんでも  
きいてみましょう。

## しらべものをするやりかた

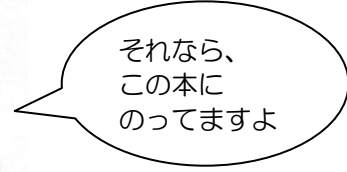
① 「なにを しらべるのか」をきめて、ノートに <sup>か</sup>書く。



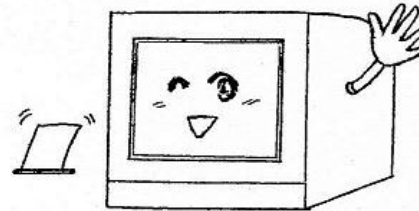
② とじょかんに行くときは、ノート、えんぴつ、けしゴム、  
りょうしゃカードを <sup>い</sup>もって行く。(本を <sup>か</sup>コピーするときは  
お金も <sup>か</sup>ひつようです)



③ とじょかんの <sup>ひと</sup>の人に、しらべたいことを <sup>い</sup>言って、本を  
しょうかいしてもらおう。

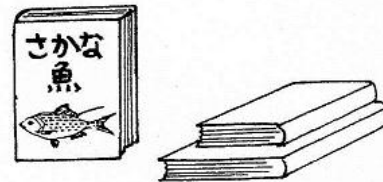


④ <sup>ほん</sup>じぶんで本を さがしたいときは、コンピューター(りょう  
しゃたんまつ)「OPAC」をつかってさがしてみる。



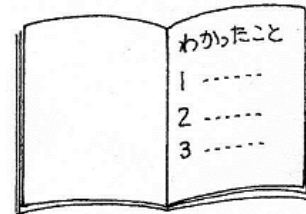
つかいかたは、とじょかんの <sup>ひと</sup>の人に  
きいてください。

⑤ しらべている <sup>か</sup>ことが <sup>ほん</sup>書いてある本を、なるべくたくさん <sup>よ</sup>む。



きちんと しらべるときには、1さつだけでは  
なく、くわしくて <sup>あ</sup>たらしいことが  
のっている本を <sup>い</sup>ろいろ <sup>よ</sup>んでみましょう。

⑥ わかった <sup>か</sup>ことをノートに <sup>か</sup>書く。



これで とじょかんでの しらべものは  
おしまい!  
よんだ本は、きちんと <sup>も</sup>とのところへ  
もどしましょう。  
かりた <sup>ほん</sup>本は、かえす <sup>ひ</sup>日までにかえそうね!